

いっばんしやだんほうじん きずな

一般社団法人こうち絆ファーム

多機能事業所「TEAMあき」 就労継続支援B型事業所「TEAMいの」

～農福連携による地域共生社会を目指す～



ユニバーサル農園でのナス狩り体験



楮のへぐり作業・干し作業

経緯

- 高知県安芸地域は、県内で自殺死亡率が最も高く自殺対策が喫緊の課題であった。
- 高知県安芸福祉保健所が中心となり、自殺予防ネットワーク会議を立ち上げ、支援機関が連携し地域の課題を共有、その連携から平成26年に10年ひきこもりの生活困窮者をナス農家で就労させたことから農福連携が始まった。

取組内容

- 安芸市農福連携研究会や安芸市就労支援専門部会に参加。農福連携の普及啓発活動や定期的に生きづらさの理解を深める勉強会を開催。
- 矯正施設からの触法者の農業における地域社会奉仕活動を受入れ。
- いの町で「TEAMいの」をスタート。
- 農閑期前のハウスでナスの収穫体験による食育活動。
- 農福マルシェで農福商工連携をスタート。

活動の効果

- 地域を越えた広域的な連携が始まり、「障がい者」「引きこもり」「触法者」といった多様な人材が自立できる就農支援。生きづらさを抱えた人に対する理解を促進し暮らしやすい地域作りの促進。
- 労働力不足のナス農家から集荷し、障害者が袋詰めすることにより工賃が向上。農閑期には、いの町の伝統工芸である土佐和紙の楮へぐり作業を開始。農家の労働力不足及び後継者不足の解消にもつながる。

応募団体からのアピール・メッセージ

農福商工連携を継続して取り組み地域商店街、住民との接点を増やし活性化を促進させながら地域理解も深めていきます。

住所・電話番号・SNS等

安芸市本町3丁目10-35 Tel:0887-37-9071